

平成28年度 千葉県産米需要拡大推進功績者

(生産者及び出荷取扱業者)

氏名及び名称	主な推薦理由	推薦者
<small>ゆうげんがいしゃ すずきしょうかい</small> 有限会社 鈴木商会 (代表 鈴木信二) <山武郡九十九里町>	<p>昭和32年から米穀の集荷に従事し、多年にわたり地域生産米の品質向上及び集荷推進に努め、平成28年産米においては、出荷契約数量のほぼ100%の集荷実績を達成して組合員の模範となっている。</p> <p>また、九十九里町商工会が毎年主催する産業まつりに千葉県産ふさのもちを使用した餅つきなど、地域のイベントに積極的に参加し、長年にわたり地元において米穀小売業を営み、国、千葉県が推進している「食育」「地産地消」の育成に貢献し、その功績は顕著である。</p>	千葉県米穀集荷商業協同組合理事長

(販売業者及び消費者団体及び栄養・生活改善関係)

氏名及び名称	主な推薦理由	推薦者
<small>こいし たろう</small> 小石 太郎 (小石産業株式会社) <船橋市>	<p>明治より以前に肥料、油、プロパンなどで営業続けてきた「米のコイシ」から離れ、平成元年に小石産業(株)を先代が設立し、平成18年後継者として常務であった小石太郎氏が、代表就任後は米問屋から米販売に力を注いでいる。</p> <p>千葉県産米の匠瑳の舞、いすみ産や長柄町のコシヒカリを直接生産者より仕入れ、代表自ら店頭立ち千葉産米の需要拡大に貢献しています。</p> <p>また、船橋市内学校給食にも力をいれ現在9校に収め、三ツ星お米マイスター取得へ意識も強く持っている。</p>	千葉県米穀小売商業組合理事長

<p>あだち みつお 足達 光夫 (有限会社足達商店) ＜柏市＞</p>	<p>平成16年に有限会社足達商店代表取締役就任、平成22年に柏市米穀商組合を発足し、県産米の学校給食への参入に取り組んでいる他、千葉県米穀小売商業組合理事に就任後は千葉県産米の販売を意識するようになり、来店客へ千葉県産米を推奨している。</p> <p>柏市に長く在住していることもあり、千葉県産米の中でも、柏市産米にこだわり、地元農家と直接契約し、年間250俵以上仕入れ、消費者への消費拡大だけでなく、地元農家へも同時に需要拡大に努めている。</p> <p>また、県産米の需要拡大のため、店内にポスター、チラシなどを貼るなど消費者へのPRに努めている。</p>	<p>千葉県米穀小売商業組合理事 会長</p>
<p>いぶく けいこ 井福 恵子 (公益社団法人 千葉県栄養士会) ＜千葉市＞</p>	<p>千葉県栄養士会理事として、食育・健康料理教室の企画運営の中心的な役割を務めるとともに、講師として各地域で指導に努めている。</p> <p>また、平成5年から25年までの一般社団法人日本乳業協会に在籍中から県内の小中学校や保育所の給食において、主食のご飯を美味しく食べるためのレシピ作成に尽力する他、千葉県栄養士会の食育・健康料理教室などにおける県産米の需要拡大への貢献、常にご飯を主食としたレシピ開発を進めるなど米の需要拡大に係る業績が顕著であり、表彰に値する。</p>	<p>公益社団法人 千葉県栄養士会 会長</p>